



チエリア

CHERIA

2022. Autumn
vol.

64



写真提供：遠藤泰夫氏

若緑 (遠藤志げの)

1917(大正6)年南陽市宮内出身。女性力士。

女学生だった17歳の時に石川女相撲の興行を見て虜となり、親の反対を押し切り女相撲の石山興業に入る。入門3年で大関にまで登り詰め、1941(昭和16)年開戦で石山興業が解散になるまで看板力士として人気を博した。引退後、女相撲の時に縁のあった愛媛県北条に移り住み、料理屋「若みどり」を開き3人の子供を女手一つで育て上げた。1957年若緑関が主催となった巡業が松山市北条で開催、女人禁制とされていた土俵に上がり挨拶を執り行った。1977年永眠。

表紙:山形県のゆかりの女性

61号から様々な分野で活躍された山形県ゆかりの女性たちを紹介しております。

CONTENTS

2-3 特集 伊藤館長対談

4 Information ~チエリア相談室からのお知らせ~

5 女性活躍推進法とは?

・令和4年度 山形県男女共同参画県民企画事業

6 チエリアより事業活動報告

7 チエリアの仲間になりませんか?

CHERIA登録団体紹介

・男女共同参画週間の取り組み

8 チエリアフェスティバル山形2022

議場 庄内町議会



「地域の明日に活動と対話の種をまく」

庄内町 町議会議員
NPO法人明日のたね 理事

山形県男女共同参画センターチェリア 館長
東北公益文科大学 名誉教授

伊藤 和美 × 伊藤 真知子

20年程前から面識があるお二人、お互いを「真知子先生」「和さん」と呼び合う間柄です。今年6月の庄内町町議会議員選挙で初当選された伊藤和美さんが歩んできた活動をふりかえりながら、困難にぶつかった時にも前を向いて一歩を踏み出すヒントを探っていきます。

社会に出てからの「学び直し」と「まちづくり」

伊藤 和 庄内町がまだ余目だった20年ほど前、まちづくりのために色々な企画を通して町の魅力を発信していく「余目町情報発信研究所きらり」というプロジェクトに研究員として参加しました。東北公益文科大学の伊藤真知子先生にはファシリテーターとして関わっていただき、そこで初めてお会いしました。私は会社員や理容師として働いた経験がありました。が、「女性だから家庭に入ればいい」ではなく、興味のあることを仕事にしようと思ったら、社会に出てからでも学び直しが必要だと思ったんです。

館長 「学び直し」っていうキーワードはすごく新鮮ですね。当時、月一ほど夜集まって、意見を出し合い企画を決めていく時に、和さんのような20代の女性のはっきりと発言している姿はとても印象的でインパクトがありました。研究生は誰もがパワフルでしたけど。私たちも、まだ大学ができて日も浅かったから、教員として何か教えるというよりも、地域のことを教わりながらともに歩もうという気持ちで向き合っていました。大学自体も県と地域が作ってくださったものだから、一緒にまちづくりに関わっていい

うという考えがあったんです。

伊藤 和 まちづくりと情報発信のためにゼロから企画を考える、そのための話し合いは徹底的にやりました。行政の中で、そこまで任せてもらえることはとても珍しいことだったと思います。当時の議会はこうなっていたのか、議事録を見てみたいですね。

館長 どういう経緯でこの取り組みに予算がついたのか、その視点はとても面白そうね。いずれにしろ、人と人が繋がって一緒に何かやらなければ進まないっていう、まさに「協働」を目指している、和さんたちはそのプロセスをまちづくりを通して体験していったんですね。

庄内地域子育て応援サイト「TOMONORI」立ち上げ

伊藤 和 結婚後に起業もして、ほどなくして出産、仕事と子育てが大変になりました。夫はとても協力的でしたが、町の保育所には入れず、下の子が生まれると両立が難しくなり、お店をたたんで引きこもるようになってしまいました。そんな時、夫に「もう一度外で働いてみたら?」と言われたことで気持ちを切り替えることができ、町の臨時職員などを経て「庄内地域子育て応援協議会」で子育て応援サ



のように何事も丁寧に対話を重ね、決定までのプロセスを住民と共有できる人材が地域リーダーとして必要とされるのだと思います。

伊藤 和 子どもたちも大きくなり、NPOも設立9年目です。今までの学びや経験を今度は議員という立場で活かしていきたいです。身近な困り事や課題の一つひとつに目を向けて前向きに取り組んでいきたいと思えます。そして、今まで待っていた活動の種が芽を出して、地域が明るく元気になったらいいなあと願っています。

館長 どんどん花開いていきそうでワクワクしますね。今後のご活躍と楽しい企画も期待していますので、和さんらしく頑張ってください。



伊藤 和 当時は出産や子育てへの支援が庄内地域の2市3町で異なり、情報もバラバラ、一元化する必要がありました。子育て支援センターはいくつあってどうなってる? 日中開いているけど働く人には利用しづらい...、「TOMONORI」にはそういう人たちが必要な情報を掲載したい! 等等と。しかもこのサイトは、自治体の担当者が直接記事を書き込める仕組みで、当時まだしいものでした。こうやって色々な人が関わり、

「NPO法人明日のたね」設立と活動の軌跡

伊藤 和 サイトは県のバックアップ終了の時期を迎え、どこが運営していくか? となりました。私を含めたママ3人が残り、真知子先生にもついでに、1年ほど任意団体でやりました。できれば正式に引き継ぎ、仕事として取り組みたいと、NPO法人にすることにしました。鶴岡市長沼に空いた児童館があり、そこを使わせてもらえることになったのは、当時の市の担当者や知人が繋いでくださったご縁だったと思えます。法人設立と運営は毎日学びの連続で、3人が交代で他の仕事もかけもちしながら回っていたので、連絡調整も大変でしたし、何と云っても資金確保が大きな問題でした。公益活動への補助金も活用しましたし、鶴岡市から地域子育て支援

ネットワークが広がっていく経験ができ、またここでも学び直しできたわけです。

館長 ネットワークの作り方もそうだけど、後に組織と一緒に作るかけがえのない仲間にも出会って、人生の転機になった時期でしたね。

拠点事業を任せていただけるようになつて、ようやくなんとか軌道に乗せることができるようになりました。今は年間2000人ほどが「明日のたね」に関わってくたさるようになりました。

館長 こうして見ると、いつも行政と良いパートナーシップを築いていますね。地域課題に寄り添って行政がやれていない隙間に手が届いていることも大きいのかな。そこから多くのノウハウを学び、周囲の教えも誠実に受け止める対話型の組織運営をしている。そして、自分たちがやりたいことだけじゃなく、いつも公益性を考えているところが、地域の信頼を得ていく力ギなんですよね。

町議会議員としての一歩

伊藤 和 今まで町の頼まれ事ならできるだけ引き受け参加してきましたが、議員になるつもりはまったくありませんでした。地盤も看板(知名度)も靴(資金)も無く、他の人がやってくれば...と思っていました。しかし断れずに「議員の担い手不足解消委員会」の委員となり、「何で女性は議員になりたがらないのか?」と正面から聞かれた時、モヤモヤする自分がいました。現状との乖離というか、悪気なく問う現職議員の方々に、とても腹が立ってしまっ

館長 「知らない者の特権性」とも言うのかな? 分からない者からすれば純粋な疑問で、傷つけるつもりはないけれど、女性が多様な悩みを抱え足掻き、母・嫁・妻・娘という柵の中で葛藤しているかということまでは想像が追いついていないのかもしれない。

伊藤 和 委員会の取り組み自体を「こんな無駄なこと...」と酷評する住民もいて、残念な気持ちを抑えられませんでした。その後「女性模擬議会」では防災についての質問をさせていただき、「女性は生活感のある質問をしてくれて大変良かった」と評価を頂いたものの、不完全燃焼な感覚は否めませんでした。議会は町の方向を決めていく大事な対話の場です。他人事ではなく、私はこの町の未来に責任を持ちたいと思えました。それが議員に挑戦してみようと思った理由の一つですね。あとは起業してお店を出した際に借り入れたものがずっと残っていました。その返済がすべて終わったのも大きかったです。

館長 和さんはたとえつまづいてもあきらめないで、周囲から学び取って困難をチャンスに変換してきた人です。これからは和さん

相談
無料

女性のためのこころの相談

～臨床心理士が相談をお受けします～



山形県男女共同参画センター・チェリアでは、今年度も女性の臨床心理士(公認心理師)による『こころの相談』を拡充し、様々な不安や悩みを抱えている県内在住の女性のために、より多くの相談をお受けできるようにしました。(秘密は厳守します。)



ひとりで悩んでいませんか？
まずは、ご相談ください。

相談日・時間

- ① **定例相談**: 令和4年5月～令和5年3月の第1・3・5土曜日(年末年始を除く)
各日14:00～16:00のうちお一人につき45分程度(定員2人)
 - ② **集中相談(時間・定員は①と同じ)**: 令和4年10月7日(金)～10月12日(水)
- ※①、②とも日程が変更となる場合があります。申し込みフォームの日時をご確認ください。

相談方法

- ① Zoomによるオンライン相談となります。
- ② お申し込みいただいたメールアドレスに、後日、ご連絡いたします。
※携帯電話のキャリアメールにてお申し込みされる方は、「yamagata-cheria.org」のドメインからのメールを受信できるよう設定をご確認ください。



お申し込み方法(事前予約制)

山形県男女共同参画センター・チェリアのホームページにある予約フォームでお申し込みください。

(申し込み予約フォーム: <https://soudan.yamagata-cheria.org/>)
※現在、精神科や心療内科に通院中の方は、主治医の了解を得た上で、お申し込みください。

お申し込みはこちら！



その他

- 第2・4土曜日に、こころの相談を希望される方は、下記にお問い合わせください。
〈チェリア相談室:023-629-8007〉
- チェリア相談室には、こころの相談のほか、一般相談や法律相談、男性ほっとラインがあります。
是非ご利用ください。

question

女性活躍推進法とは？



「女性活躍推進法」とは、社会に出て働きたいと考えている女性たちが、活躍できる社会作りを目指すための法律です。平成28年4月1日から施行された、10年間の時限立法です。今まで「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出」および「女性活躍推進に関する情報公表」を義務付けられていたのは、「常時雇用する労働者が301人以上の事業主」でしたが、令和4年4月1日の法改正で「常時雇用する労働者が101人以上300人以下の事業主」も義務の対象となりました。

行動計画の策定・届出を行った企業のうち、取り組みの実施状況が優良な事業主には、厚生労働大臣より「えるぼし認定(3段階)」がなされています。令和2年6月1日からは、その中でも特に優良と認められた事業主には「プラチナえるぼし」認定がなされるようになりました。

【えるぼし認定マーク4種類】



女性も、男性も、ひとりひとりがいきいきと活躍できる社会を目指して

◆「えるぼし認定マーク」について

このマークは、女性が活躍している企業であること、社員の活躍を推進する企業であることを示しています。つまり、女性だけでなく、男性も含めて、ひとりひとりが生き生きと活躍できる企業と言えるでしょう。

認定企業が公表している情報は、厚生労働省が運営する「女性の活躍推進企業データベース」から確認できます。

仕事を探す際には、このマークを目印に探すのもよいかもしれません。

令和4年度 山形県男女共同参画県民企画事業「助成金交付団体」決定

男女共同参画県民企画事業は、男女共同参画社会の実現のために、県内の民間団体・グループが企画立案し開催する講座や調査・研究事業に対して、実施にかかる費用を助成しています。今年度は6月18日(土)、書類とプレゼンテーションによる審査が行われ、2団体の事業が助成対象に決定しました。各団体が今後実施する予定の事業を一部紹介します。(内容は変更になる場合があります。)
※詳細は各団体のホームページ等で順次お知らせします。ぜひご参加ください!!



やまがたイグメン共和国

事業名: 日常を“非日常”にするお父さんパワー SEASON2
事業内容: 山形パパの男塾(全3回)
【期日】10月～12月開催予定
【会場】BOTA COFFEE(山形市)
【講師】
1. 佐藤繊維(株)代表 佐藤正樹氏
2. 山形パナソニック(株)代表 清野寿啓氏
3. ヤマガタデザイン(株)代表 山中大介氏
【内容】
山形の先輩・同世代のパパから自らの育児論・流儀を学び、参加者のパパ同士が語り合います。
※飲食代がかかります。
HP URL ⇒ <https://igumen.com/>

ナリワイALLIANCE

事業名: 子育てALLIANCE
事業内容: お弁当びらきの会: idobataらんちたいむ
【期日】月に1回(概ね第三火曜日)定期開催
【会場】古今cocon(鶴岡市)、Zoomを用いたオンライン
【内容】お弁当を持ち寄って集まり、一緒にお昼ご飯を食べる会を開催します。
事業内容: 学びの場づくり: manabiじかん
【期日】9月・12月開催予定
【会場】古今cocon(鶴岡市)、Zoomを用いたオンライン
【内容】SDGs・フェアトレード などについて学ぶ勉強会を開催します。
HP URL ⇒ <https://nariwaalliance.localinfo.jp/>

社会芸術ラボ ORINAS

私たち、社会芸術ラボ ORINAS(オリナス)は、人と人、家族や他者とのより良い関係を築き、豊かな人生を育む為の学習支援活動を行います。山形を中心に人生100年時代にむけて、より良い地域社会づくりを目指して、社会貢献活動を企画致します。

様々なアート&コミュニケーション企画の実践を通して、学習者相互のエンパワーメントを育むメソッドの開発・啓蒙活動を推進し、ひとり一人のペースを尊重する、生涯学習を支援します。

SDGsの課題への取り組みや、「今、ここを生きる」人生の課題を、主体的にどのように解決していけばよいのか、ひとりで抱え込まず、他者との温かなかわりの中から意欲を醸成する学習支援活動を、地域の様々な企業や団体様に支えていただきながら、推進しています。

【活動実績】

- 平成28年8月 仙台 PIT による親子で体験夏祭りワークショップ企画・運営
- 平成29年2月 東海大学山形高等学校でのコミュニケーションワークショップ企画・運営
- 平成30年2月 テーマ型・子供の健全育成支援事業「いいとこ発見塾」開催(山形・鶴岡)
- 平成30年7月 テーマ型・子供の健全育成支援事業「能舞台 詩劇『花はくれない』」上演
- 令和1年9月 テーマ型・山形蔵王温泉地域活性化企画「Art&Snow 山形の街づくり DE 仲間づくり」夏・冬のライブイベントとワークショップ祭
- 令和3年2月 テーマ型・山形のいいとこ発見!! 新しい暮らしと街づくりを考えるワークショップ事業
- 令和3年12月 「Hug Café」で集う、ひとり親家庭の温かな居場所と学び場づくり事業 他



チェリアでは団体・グループの登録制度を設けています。随時受付中!詳しくはチェリアまで!



01/ 初任者研修会報告

開催日 令和4年7月27日(水)
講師 山形県公認心理師・臨床心理士協会
会長 伊藤 洋子 氏
タイトル 相談対応の基礎と支援について

チェリアでは毎年県内相談機関の相談業務担当者の資質向上を図るため年2回研修会を実施しています。1回目は相談業務の経験年数が少ない方を対象に7月27日

(水)に開催、32名の方に参加いただきました。今回は3人1組でのロールプレイ体験による学習を行い参加者からは「ロールプレイをして普段は相談される側だが聞いてもらう立場になり共感してもらえると相談しやすいことがわかった」「声のトーンや話し方が大事だということがわかった」等、役割体験による学習をすることで相談を受ける際の留意点や心構えについて学ぶことができました。また他の相談機関との方々との交流も図ることができ有意義な研修会となりました。

男女共同参画週間

「あなたらしい」を築く、「あたららしい」社会へ

毎年6月23日から29日の1週間は、男女共同参画週間です。「男女共同参画週間」は、男女共同参画社会の形成の促進を図る各種行事等を全国的に実施することにより、男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めることを目的としています。期間中、チェリアでは、男女共同参画について理解を深めていただくため、パネル展示とラジオキャンペーンを行いました。

● ラジオキャンペーン YBCラジオ・ラジオモンスター

YBCラジオのラジオカーの生放送に伊藤館長が出演し今年度のキャッチフレーズを紹介しました。また、ラジオモンスターでは男女共同参画週間のCM放送をしました。



● パネル展示 遊学館



パネル展示には多くの方から来場いただきました。県立図書館と連携して展示を行いました。



02/ やまがた緑塾報告

開催日 令和4年8月6日(土)
講師 山形大学 人文社会科学部 人文社会科学科
准教授 池田 弘乃 氏
タイトル 多様な性と男女平等 ~LGBTという言葉を手がかりに~

「やまがた緑塾」は、男女共同参画およびジェンダーの「今」を知り、社会課題解決の糸口を探っていく講座です。7月から11月までの間で全4回開催される中、広報委員が先日行われた第2回目の講座に参加。山形大学の池田准教授を講師

に迎え、会場とオンライン合わせて43名の参加者とともにLGBTに関する基本的な知識や生まれた背景について改めて学ぶ貴重な機会となりました。受講してみて、「性の多様性を尊重」と「男女平等」は地続きという言葉が印象に残っています。学校や職場、地域において不用意に「性」によって分けようとしていないか見直してみることが、誰にとっても安心して自分らしくいられる社会への第一歩になるのではと感じました。11月5日には、伊藤真知子館長が「税・社会保障とジェンダー」というテーマでお話してください。興味のある方はチェリアのHPで確認してみてください。



ちがいを超えて
平和と未来へ紡ぐハーモニー

チェリア フェスティバル 山形2022

男女共同参画についての理解を深めるため、チェリア登録団体の
活動発表や交流などを行うものです。みなさまぜひご参加ください！

どなたでもお気軽にご参加ください
**参加費
無料**

日時

2022年10月1日(土)～10月10日(月祝)

- ワークショップ…………… 10月1日(土)・2日(日)
- 展示・発表…………… 10月1日(土)～10日(月祝) 10月3日(日)は休館日
- 県民交流コーナー…………… 10月2日(日)

会場

遊学館(山形市緑町1-2-36)

講演会

演題

恋愛、キャリア、結婚、出産から更年期、その先も！
「誰もが知っておきたい性と生殖に関する健康と権利」

講師

福田 和子 氏 (#なんでないのプロジェクト主宰)

開催日時

10月2日(日) 10:00～12:05 (9:30受付開始)
オープニングセレモニー「美しいやまがたアルプホルンクラブ」による演奏

会場

遊学館 2階ホール

定員

遊学館ホール 150名
オンライン配信 100名



プロフィール

大学時代、スウェーデン留学中に日本での避妊法の選択
肢や性教育の不足を痛感し、帰国後2018年5月に「#なん
でないのプロジェクト」を開始。オンライン署名や講演活
動、執筆などを通して、性の健康・権利を守り向上させる
ことを目標に活動している。2021年スウェーデンヨーテボ
リ大学大学院公衆衛生修士号取得の後、国連人口基金
ルワンダ事務所勤務、現在は東京を拠点に活動中。

【無料託児所あり】 時間：午前9:00～12:20 年齢：満1歳～就学前のお子さんを対象に12名まで ※事前申込が必要

編集 後記

- ▶このたび広報委員を拝命した山口です。初めてのことで右も左も分からず、先輩広報委員さんの後姿を追いかけています。よろしくお願ひいたします。(多恵子)
- ▶特別対談の記事を担当するにあたり、お二人のお話を楽しく聞かせていただきました。共感と納得の120分、あっという間に過ぎた取材でした！(工藤)
- ▶セミナーや花火大会も、オンラインで体験した夏でした。チェリアフェスティバルは、会場にて参加したいですね。(熊谷)



山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 遊学館2階
TEL 023-629-7751 FAX 023-629-7752
相談専用電話 023-629-8007
HP <https://yamagata-cheria.org/>
利用時間 午前9時～午後9時
※夜間利用の申し込みがない場合は午後8時まで
休館日 第1・3・5月曜日、第3日曜日、年末年始
令和4年9月発行
編集発行 (公財) 山形県生涯学習文化財団



【アクセス】

- JR山形駅から
バス/市役所経由路線バスで
市役所前下車、徒歩5分
タクシー/約10分 徒歩/約25分
- 自動車
山形自動車道山形蔵王ICから約10分。
県営駐車場、遊学館駐車場をご利用下さい。
入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出し下さい。
ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。

チェリア
HPは
こちらから!

